

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)

【国際公開番号】W02017/216908

【年通号数】公開・登録公報 2019-013

【出願番号】特願 2018-523107 (P2018-523107)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/06 (2006.01)

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

A 6 1 B 1/07 (2006.01)

G 0 2 B 23/26 (2006.01)

G 0 2 B 23/24 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/06 6 1 3

A 6 1 B 1/00 5 5 0

A 6 1 B 1/07 7 3 4

G 0 2 B 23/26 B

G 0 2 B 23/24 B

G 0 2 B 23/24 A

【手続補正書】

【提出日】平成 30 年 12 月 12 日 (2018.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

供給されるエネルギーの大きさに応じた光量で発光する光源を備え、当該光源が発する光を、被写体を照明する照明光として出射する照明部と、

前記被写体を撮像して画像を得る撮像部と、

前記照明光の明るさを目標値に近付けるように、前記光源へと供給するエネルギーの大きさを、供給上限値を越えない範囲で調整することで前記照明部を制御する制御部と、

前記光源の温度に応じて前記供給上限値を設定する設定部と、

を具備した内視鏡システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

挿入モジュール 1 1 及び操作モジュール 1 2 には、操作モジュール 1 2 から挿入モジュール 1 1 の先端まで通じる通気・通水チャネル及び処置具チャネルが周知のように設けられる。通気・通水チャネルは、操作モジュール 1 2 と挿入モジュール 1 1 の先端との間で気体又は液体を送るために利用される。処置具チャネルは、操作モジュール 1 2 及び挿入モジュールの先端においてそれぞれ外部に開放している。処置具チャネルは、操作モジュール 1 2 側から挿入された処置具を、挿入モジュール 1 1 の先端側へとガイドする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 3 1 】

光源制御部 1 2 b は、パルス形状の駆動電流を光源 1 2 a に印加する。この駆動電流の印加のためには、周知の電流出力型の駆動回路を使用することができる。そして光源制御部 1 2 b は、調光部 2 b から与えられる光量制御信号に従い、パルスのオン期間の時間幅を増減することで、光源 1 2 a の光出力を制御する。光源制御部 1 2 b は、予め定められたオン期間下限値からオン期間上限値までの範囲内の値として上記の時間幅を決定する。なお、光源制御部 1 2 b は、パルスをオンする周期は、光量制御信号とは無関係に一定とする。そして光源制御部 1 2 b は、1 周期内においてパルスをオンする期間を、0 % から 10 0 % までの値として定める。ただし、オン期間下限値は 0 % には限られず、0 % から 100 % の間の任意の値に、例えば内視鏡システム 1 0 0 の設計者などにより予め定められる。またオン期間上限値は 100 % には限られず、0 % から 100 % の間の下限値よりも大きな任意の値に、例えば内視鏡システム 1 0 0 の設計者などにより予め定められる。なお光源制御部 1 2 b は、駆動電流のパルス幅、駆動電流の単位時間当たりのパルスの数、駆動電流の単位時間当たりのパルスの密度又は駆動電流のパルス振幅の少なくとも 1 つの変化により、光源 1 2 a の光出力を制御することができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 5 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 5 2 】

[第 3 の実施形態]

図 6 は第 3 の実施形態に係る内視鏡システム 1 0 0 B の内部構成を示すブロック図である。なお、図 6 において図 2 と同一の要素については同一の符号を付し、その詳細な説明は省略する。

内視鏡システム 1 0 0 B は、内視鏡装置 1 B、本体 2 及びモニタ 3 を備える。すなわち内視鏡システム 1 0 0 B は、内視鏡システム 1 0 0 における内視鏡装置 1 に代えて内視鏡装置 1 B を備える。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 6 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 6 7 】

次に、以上のように構成された内視鏡システム 1 0 0 C の動作について説明する。なお、内視鏡システム 1 0 0 C の動作において、内視鏡システム 1 0 0 の動作と異なるのは、補正值の決定に関わる動作である。そこでここでは、補正值の決定に関わる動作に絞って説明する。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 8 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 8 3 】

(3) 前記第 1、第 2、第 3 又は第 5 の実施形態においては、次のような変形実施が可能である。

光源 1 2 a を本体 2 又は別途の光源装置に備える。この場合は、光ファイバ 1 1 a を信

号ケーブル 1 1 d と同様にユニバーサルコード 1 3を介して本体 2 又は別途の光源装置まで通す。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JPWO2017216908A5	公开(公告)日	2019-05-16
申请号	JP2018523107	申请日	2016-06-15
[标]申请(专利权)人(译)	奥林巴斯株式会社		
申请(专利权)人(译)	奥林巴斯公司		
当前申请(专利权)人(译)	奥林巴斯公司		
[标]发明人	西尾真博		
发明人	西尾 真博		
IPC分类号	A61B1/06 A61B1/00 A61B1/07 G02B23/26 G02B23/24		
CPC分类号	A61B1/00096 A61B1/00006 A61B1/00009 A61B1/00163 A61B1/05 A61B1/06 A61B1/0676		
FI分类号	A61B1/06.613 A61B1/00.550 A61B1/07.734 G02B23/26.B G02B23/24.B G02B23/24.A		
F-TERM分类号	2H040/BA10 2H040/BA23 2H040/CA04 2H040/CA06 2H040/GA02 4C161/BB02 4C161/CC06 4C161/JJ11 4C161/JJ17 4C161/LL02 4C161/NN01 4C161/QQ09 4C161/RR02 4C161/RR04 4C161/RR11		
代理人(译)	河野直树 井上 正 饭野滋 金子早苗		
其他公开文献	JPWO2017216908A1		

摘要(译)

照明单元 (12a , 11a , 11b) 包括光源 (12a) , 该光源 (12a) 根据所供给的能量来发光 , 并且将由光源 (12a) 发出的光作为照明被摄体的光源。 。 成像部 (11c) 对被摄体成像并获得图像。 控制单元 (12b) 在不超过供应上限值的范围内调节供给给光源 (12a) 的能量的大小 , 使得照明光的亮度接近目标值。 , 11a , 11b) 。 设定单元 (12b , 12c , 12d) 根据光源 (12a) 的温度设定供给上限值。